



3つの“R”でごみを減らしましょう！

限りある資源を有効活用し、ごみを減らすためには3つの“R”の行動が必要です。この機会に誰でもできる3R【リデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）】の行動に取り組みましょう。

Reduce リデュース（ごみになるものを減らす）

- マイバッグやマイはし、マイカップを活用する。
- 過剰包装や不必要な使い捨てSP-ンなどは断る。
- 生ごみは水切りを徹底し、水分を減らす。
- まだ使えるものは、直しながら大切に使う。

Reuse リユース（くり返し使う）

- シャンプーは詰め替え商品を利用する。
- 必要ないものは、人に譲るか交換する。
- リユースショップを活用する。

Recycle リサイクル（資源として利用する）

- 資源物の分別を徹底する。
- 再生品を積極的に使う。
- 使用済小型家電や廃食用油、インクカートリッジは回収ボックスを活用して資源化する。

使わなくなった小型家電をリサイクル

使用済の携帯電話などの小型家電を回収し、有用な金属であるレアメタルなどが、新たな家電製品の原材料などにリサイクルしています。

いらなくなった油をリサイクル

家庭から出る「使用済みの揚げ物油」や「賞味期限切れの食用油」などを回収し、インクの原料などにリサイクルしています。



回収ボックスへ



分ければ資源！ プラスチック製容器包装を正しく分別

テイクアウト等で発生したプラスチック製容器包装は、正しく分別して資源物の日に捨てましょう。

1 分別する

プラスチック製の容器や包装が対象です。



このマークが目印！

2 汚れを取り除く

袋などは食べかすを落とす。汚れている容器はすすぐ。

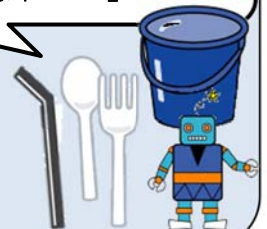


3 捨てる

透明か半透明の袋にまとめて捨てる。
※ごみ袋は二重にしない。蓋やポンプは外して出す。



プラスチック製のストローやスプーン・バケツやおもちゃなどは「焼却ごみ」



分別講習会を開催してみませんか

実物のごみサンプルを用いながら、資源とごみの分別について分かりやすく説明する「分別講習会」に講師を派遣しています。

土曜日・日曜日・夜間など、皆様のご都合に合わせて開催できます。

○主な講習内容

- ・なぜ、ごみを減らさなければならないのか
- ・「プラスチック製容器包装」「その他の紙」など、間違いやすい資源物分別のポイント
- ・ごみ分別ゲーム（ゲーム感覚のごみ分別テストと答え合わせ・解説）





食品ロスを減らしましょう！

12 つくる責任
つかう責任



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

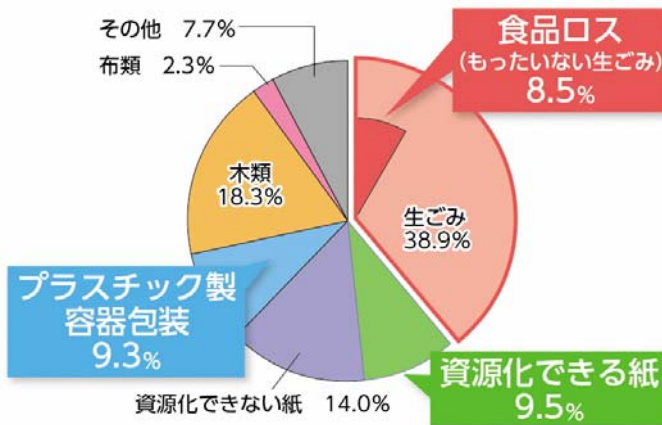
食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられている食品のことです。日本では年間600万トン以上の食品ロスが発生し、そのうち約300万トンは家庭から出ています。

これは、日本人一人あたりに換算すると年間約50kg、毎日お茶碗1杯分（約140g）の食べ物を捨てていることになります。

食べ物を捨てるなんて「もったいない！」

食品の使い切り、料理の食べ切りを徹底し、食品ロスを減らしましょう。

家庭から出る焼却ごみの約1割が食品ロスです



《令和元年度 家庭系ごみ組成分析調査結果》

この写真は焼却ごみとして大量に捨てられた様々な食品の一部です

フードドライブを活用しよう！

「フードドライブ」とは、ご家庭で余っている食品を職場等に持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンク等に寄贈する活動です。宇都宮市では通年で食品を受け付けています。ご家庭で余っている食品がありましたら、ぜひご協力下さい！

☆フードドライブ実施概要

受付日時：宇都宮市役所本庁舎開庁日
8時30分から17時15分
※土日祝日は除く
受付場所：宇都宮市役所本庁舎12階
ごみ減量課窓口

【対象となる食品】

- 常温保存が可能な未開封の食品で賞味期限が2カ月以上あるもの
 - ※生鮮食品や乳製品、酒類などは
お預かりできません
- 例) お米、乾麺、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、調味料など

お問い合わせ先 宇都宮市ごみ減量課3R推進グループ 028-632-2414